

# 学生生活を狭山市で送りながら得たもの

## 私たちが学生が考える自分の将来・まちの未来

**市長** 今日は市内三大学から3名の大学生にお越しいただき、新春座談会ということでお話を伺いたいと思います。皆さんよろしくお願ひいたします。



狭山市長・仲川幸成

### 狭山市の印象 緑と人が共存するまち

**市長** 早速ですが、皆さんの狭山市に対する印象をお聞きます。まず狭山市在住の有瀬さん。

**有瀬** 小さいころ、よく公園で遊びました。自然が多くて景色がきれいなのが魅力ですね。反面、駅前には、もう少し若い人が魅力を感じるところなまちに変わっていくと地

元住民として嬉しいです。

**小熊** 私も自然が素敵だと思えます。私はさいたま市在住ですが、大学が稲荷山公園駅の近くなので、春には友人とお花見をしたり、四季折々の景色を楽しみました。

**石関** 私は所沢市に住み、柏原まで通学をしているのですが、入曽地区を走ると茶畑が広がり、のどかな雰囲気です。反面、市内には大きな工業地帯があり、農業・工業が両立しているイメージですね。

**市長** 大学の場所や通学方法などでも、同じまちに対していろいろ異なるイメージを持つのですね。これはきつと市民も同じだと思います。「人がそれぞれ感じるまちの魅力」をどう生かしていけるか「がまちづくりの課題ですね。

### 狭山市との関わりと それに見る自らの成長

**市長** では、皆さんがこれまで狭山市にどんな関わりを持ってきたか、そして、そのことどんなこと

を考えたかを教えてください。

**石関** 私は大学でホスピタリティの精神を学んでいます。これは相手の立場に立つて、思いやることなのですが、その精神をもって学園祭HOSPITALITYを開催しました。

**市長** ホスピタリティという言葉とフェスティバル祭の造語ですね。どんな特色がありますか。

**石関** 学園祭が5年めを迎えたので、お子さん連れの家族が楽しめる企画を考えました。学園祭では珍しいプレイランドやキャラクターショーはとても人気がありました。たし、保護者に協力してもらったフラワーアレンジメントの教室



有瀬 幸(ありせ・ゆき)さん  
武蔵野短期大学2年。市内在住。  
狭山台南保育所で2週間、保育実習を経験。私立幼稚園に勤務予定。

も、毎回定員がすぐにいっぱいになってしまっほと好評でした。

**小熊** いろいろな企画を、どんな風に決めたのですか。

**石関** 地域住民を巻き込もうと、アンケートを実施したり、住民参加でチャリティバザーを企画し、社会福祉協議会に寄附しました。

**市長** それは素晴らしい企画ですね。運営力も大したものです。

**有瀬** 文理大学の学園祭は、マスコミで取り上げられたりして有名ですね。学生主催の手作り結婚式は憧れます。

**石関** ありがとうございます。

**有瀬** 私は自宅近くの狭山台南保育所に保育実習に行きました。たまたま、アルバイト先の飲食店で働いている方のお子さんが通っていて、お母さんが子どもを預けて働く姿を見ましたし、反対に、子どもが日中保育所でどう過ごすのかなんか思ってお迎えを待っているかも目の当たりにしました。

**市長** それは貴重な体験をしましたね。どんな風に感じましたか。



小熊さやがおくま・さやかさん  
東京家政大学4年。さいたま市在住。  
狭山フレッシュ支援事業では東中  
学校で教育ボランティアを経験。

**有瀬** 子どもは本当に一生懸命、親御さんが迎えに来るのを待っています。保護者の皆さんはその気持ちを決して忘れないでほしいです。そうすれば、児童虐待などの悲しい事件もなくなると思います。それから市長、ちょっとお願いがあります。私が子どものころはた

くさんの緑に囲まれて育ち、虫や草花にいつでも触れられる環境だったのですが、私が実習で見えて

た子ども達のお散歩コースにはあまり自然がないのです。子ども達は自然に触れることが少なく、マシホルの蓋の穴から中を覗いて発見を楽しんでいるような状態でした。だから、街の中にちょっとしたもので良いから、自然を残しておいてください。

**市長** そうですね。特別に残す貴重な自然も大切ですが、人々の暮らしの中に息づく、いつでも親しめるちょっとした自然も大切にしていきたいですね。さて、小熊さんは市のフレッシュ支援事業で、東中学校に教育ボランティアとして行っていただきましたが、いか

がでしたか。

**小熊** 東中学校の生徒はみんな、あいさつがしっかりできる、人なつこい子ばかりでした。

**市長** ありがたい言葉ですね。

**小熊** 実は昨年6月には私の母校で教育実習をしてきたのですが、その子達と比べると、昼休みに校庭で遊んだり、よく体を動かしている子が多いようで、本当に伸び伸びと成長している感じがしました。

**市長** なるほど。校庭が広いことは東中学校の特長の一つです。生徒の成長にも影響があるでしょうね。ほかに教育関連でいろいろ勉強をされていますね。

**小熊** 東京都の教育庁でのインターシップでは、都立高校に依頼したアンケートの集計作業や、特活の時間をどう活用するかという会議に出席しました。そこ



石関匡哉いしげき・まさあきさん  
西武文理大学3年。所沢市在住。  
平成15年度の西武文理大学学園祭  
HOSPIVALの実行委員長。

では、教育委員会職員の専門性に大変驚きました。

**市長** どんなことですか。

**小熊** 私は、教育委員会に勤務している人は一般事務職員だと思っ

だから机上の理想論でなく、実際に役割を持つ人が関わっていることを知り、嬉しく思いました。

**市長** なるほど。確かにそう見えるかもしれませんが、教員も公務員ですが、教育委員会という専門性を求められる部署にいる職員が、経験のある教員だということを知っているか否かで、信用度が違うでしょうね。

**若者が魅力を感じるまち 市の印象を語る駅前**

**市長** さて、先ほど、市の印象をうかがったところ、駅前整備の話が出ましたね。皆さんが魅力を感じるまちについて、もう少しお話を聞かせてください。

**有瀬** 私たち学生はおしゃべりが好きです。ですから、友だちと長居できるような、雰囲気の良い喫茶店などが駅前にあると嬉しいですね。それから、今は都内や近隣市に

買い物に行っている若い人が、狭山市の駅前で購入物をできるようなになると良いですね。

**小熊** 私も同感です。そして、ハード面だけでなくソフト面も大切ですね。狭山市は、自然に囲まれた素

晴らしい条件を生かした教育など、ソフト面にも力を入れてほしいです。

**石関** 私も同じ考えです。狭山市は農業・工業・商業のどれもが残すべき分野ですから、バランスを保っていけると良いですね。そして、どれも、人が関わるものですか、その人たちが暮らしやすくなるように、例えば新しくできる駅ビルで、農家の朝市などを開いたら良いのではないかと思います。

**有瀬** そして、活気があり便利だけなく、一歩奥に入ると落ち着いた場所があるということも、大切だと思います。例えば高齢の方が、空や道行く人々を眺めて過ごせるように、ベンチをあちこちに置くといいと思いませんか。

**市長** それは良いアイデアです。狭山市の駅前整備は、だれもが利用しやすく、賑わいのある駅前にしたいと考えています。期待してください。

**まちづくり**

**市民・地域を巻き込むこと**

**市長** さて、駅前整備についてたくさんアイデアなどを聞かせていただきましたが、次はもう少し大きな規模で、まちづくりに対する皆さんの考えを聞かせていた